

# 働く主婦層に“女性のキャリアと学歴”に関するアンケート調査 女性の学歴、「新卒入社で最も影響」64.1%

「娘に高学歴を望む」53.4%、「出世に学歴関係ない」54.6% ～しゅふJOB総研調べ～

主婦に特化した人材サービス『しゅふJOB』(事業運営者:株式会社ビースタイル/本社:東京都新宿区、代表取締役:増村一郎)の調査機関しゅふJOB総研は働く意欲のある主婦層を中心に女性のキャリアと学歴についてアンケート調査を行いました。女性がキャリアを形成する上で、最も学歴が影響するのはどの期間だと思ふかについて尋ねたところ、**新卒入社のタイミングとの回答が64.1%、一生影響しつづけるとの回答は15.0%**でした。

一方「一生を通じてキャリアに学歴は影響しない」との回答は2.7%に留まり、**就労志向の女性はあらゆるライフステージにおいて、学歴の影響を感じていることが分かりました。**

## ■調査概要

調査手法:インターネットリサーチ(無記名式)  
有効回答者数:412名(既婚女性363名、未婚女性19名、既婚経験あり独身女性27名、男性3名)  
調査実施日:2015年1月30日(金)から2015年2月15日(日)まで  
調査対象者:ビースタイル登録者/求人媒体『しゅふJOBサーチ』登録者

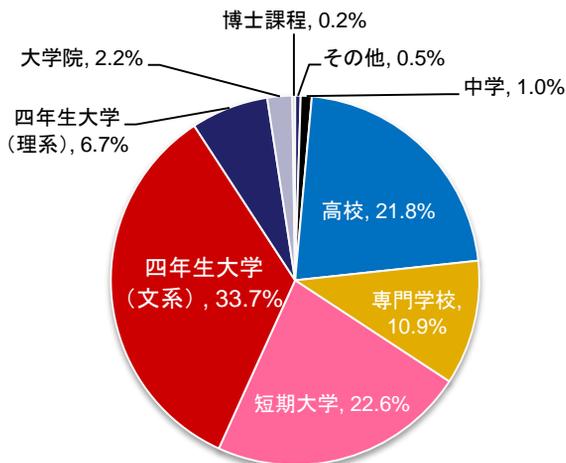
## ■調査結果サマリー

1. 最終学歴の最多は文系四年制大学33.7%。続いて短期大学22.6%、高校21.8%の順。
2. 女性が結婚・出産後に再就職する際、学歴は「影響する」と思ふ41.3%、「影響しない」と思ふ39.3%と拮抗。
3. 結婚・出産後の女性の出世に学歴は「関係ある」と思ふ45.4%、「関係ない」と思ふ54.6%。
4. 結婚・出産を経験する女性がキャリアを形成する上で、最も学歴が影響するのは「新卒入社のタイミング」64.1%。
5. もし子どもが女の子だとしたら、将来のキャリアを考えて高学歴を「望む」53.4%。

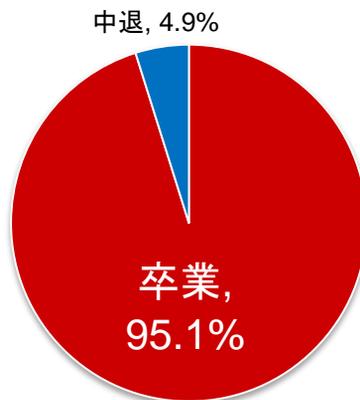
### 1. 最終学歴の最多は文系四年制大学33.7%。続いて短期大学22.6%、高校21.8%の順。

あなたの最終学歴についてお教えてください。

※中退の場合は中退した学歴までお教えてください。(単一)



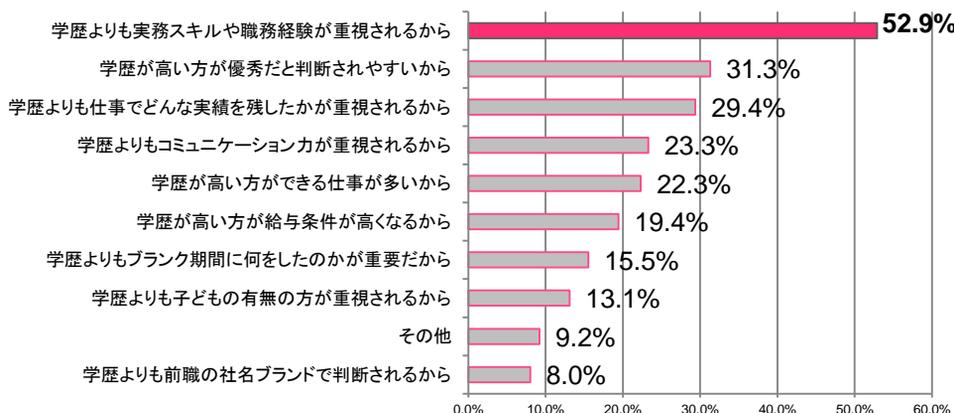
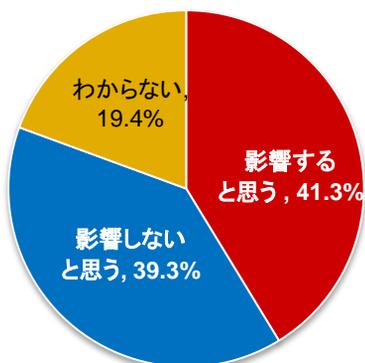
卒業・中退いずれかをお教えてください。(単一)



2. 女性が結婚・出産後に再就職する際、学歴は「影響する」と思う41.3%、「影響しない」と思う39.3%と拮抗。

女性が結婚・出産後に再就職する際、学歴は影響すると思いますか？（単一）

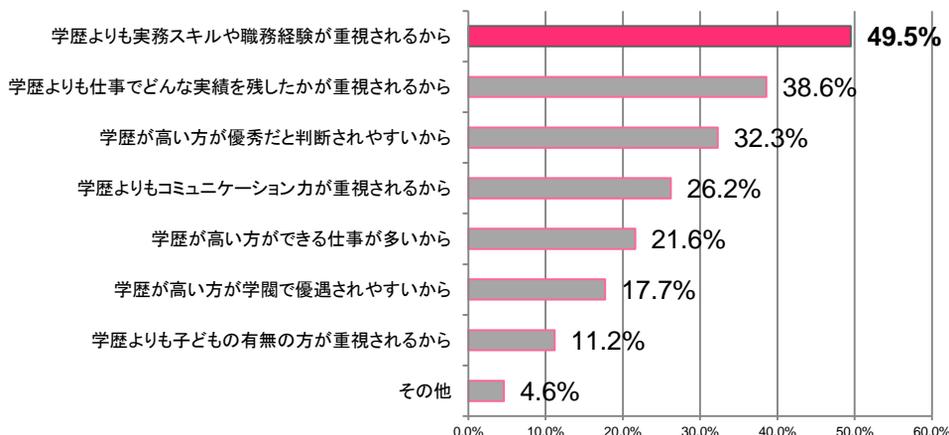
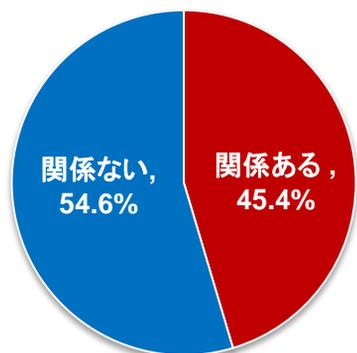
そのように思われる理由は何ですか？（複数）



3. 結婚・出産後の女性の出世に学歴は「関係ある」と思う45.4%、「関係ない」と思う54.6%。

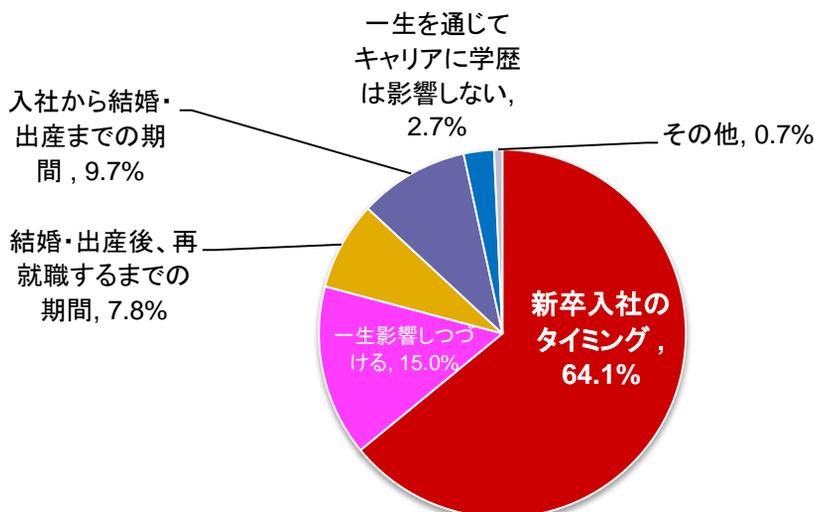
結婚・出産後の女性の出世に学歴は関係あると思いますか？（単一）

そのように思われる理由は何ですか？（複数）



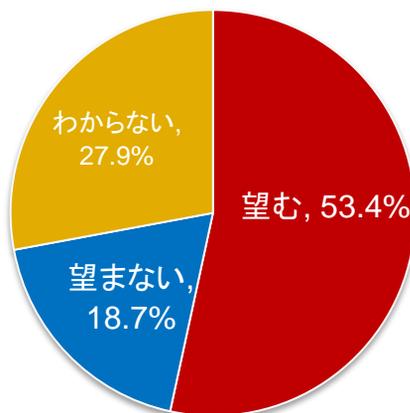
4. 結婚・出産を経験する女性がキャリアを形成する上で、最も学歴が影響するのは「新卒入社のタイミング」64.1%。

結婚・出産を経験する女性がキャリアを形成する上で、最も学歴が影響するのはどの期間だと思いますか？（単一）



5. もし子どもが女の子だとしたら、将来のキャリアを考えて高学歴を「望む」53.4%。

もしあなたのお子さんが女の子だとしたら、将来のキャリアを考えてお子さんに高学歴を望みますか？(単一)



<学歴に関するフリーコメント抜粋>

- ・大企業の求人募集が優秀な学校に多いから(千葉県 44歳)
- ・学歴ないと、ダメな人だと偏見をうけるから(埼玉県 37歳)
- ・学歴によって家柄や人物像を判断されるから(千葉県 33歳)
- ・キャリアは勿論大切だと思うが、そもそもスタートラインに立つ上で学歴も大切だと思う(福岡県 34歳)
- ・知人のお子さんの就職活動で、学閥を持つ企業がまだまだ存在する実情を聞いたことがあるので(東京都 46歳)
- ・学歴やスキルよりも子供の存在が仕事にどのように影響するか(短時間労働や急な休み)で判断される(神奈川県 45歳)
- ・六大学卒、高学歴の母がいますが販売職のパートタイムで学歴が高すぎてひかれてしまい結局、履歴書に高校卒で書いて就業しました(埼玉県 38歳)
- ・募集欄の条件に、大卒、短大卒など書いてある(千葉県 37歳)
- ・学歴が高い方が、それなりの環境で育ち良識を持っていると思われる(東京都 50歳)
- ・判断材料がない場合学歴で優先順位をつけるしかない(東京都 51歳)

1. 女性のキャリアに学歴は影響する。しかしその影響度はキャリアを重ねるごとに薄れていく。
2. 過半数が結婚・出産後の再就職に学歴は影響しないと回答。学歴よりも実務スキルや職務経験。

ビースタイル代表取締役 増村一郎のコメント

- ◆男女雇用機会均等法が施行され、女性が自らのキャリアについて考え行動し、日本社会にたくさんのロールモデルが生まれました。また学歴においても、既に男女の間に差はないと言われています。
- ◆一方、学生の就職活動は新しいステージを迎えています。インターンシップを導入する企業が増え、従来のような大量のエントリーシートに対して大量の選考落選(お祈り)メールを返すような仕組みに疑問の声が上がっています。学歴は従来の就活において一次選考基準の指標の一つとして使われてきましたが、その合理性については意見が分かれるところです。
- ◆今回のアンケートでは、女性が結婚・出産後に再就職する際に学歴が「影響する」と答えた人が41.3%、「影響しない」と答えた人が39.3%と拮抗しました。女性の出世においては、学歴は「関係ある」45.4%に対して「関係ない」54.6%と逆転しています。しかしながら、女の子に高学歴を望みますかという質問には53.4%の人が「望む」と回答。そこには最も学歴が影響するのは「新卒入社タイミング」64.1%というアンケート結果との相関性を感じずにはいられません。
- ◆学歴を能力評価する上でのひとつの指標とする考えは厳然と存在しているようです。しかしながら、多くの主婦層が学歴よりも実務スキルや職務経験が重視されると回答しているように、**本当のキャリアは社会人デビューした後にこそ磨かれるのだ**と思います。

<株式会社ビースタイルについて>

企業理念は「best basic style」。時代に合わせて新たなスタンダードをつくる会社です。この理念に基づき、2002年の創業以来、働きたい主婦に対して就業支援を行って参りました。約12年間で生み出した主婦の雇用数はのべ4万人。女性がそれぞれの価値観、ライフスタイルに合わせて働ける社会の実現に向け、派遣・在宅・エグゼクティブなど、様々な『しゅふJOBサービス』を提供しています。

<本プレスリリースに関するお問い合わせ先>

(株)ビースタイル 広報担当: 柴田・川上 〒160-0022 株式会社ビースタイル 東京都新宿区新宿4-3-17FORECAST新宿SOUTH7階  
Tel: 03-5363-4402 Fax: 03-5363-4544 Mail: pr@b-style.net ホームページ: <http://www.b-style.net/>

※当リリースに関して、代表三原へのインタビューのご要望があれば広報までご連絡ください。

※本リリースの引用の際は、必ず「しゅふJOB総合研究所調べ」とクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。